

令和4年度（2022年度）

管理事業名	公民館事業				総合計画 の体系	大綱 4	子育て・学び		
						政策 4	生涯にわたり学べるまちづくり		
						施策 2	生涯学習環境の整備		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 10	教育費	(項) 5	社会教育費	(目) 3	公民館費		
部局名	地域教育部	予算執行 所属	まなびの支援課						

事業の目的と概要

【目的】 地域住民のために、各種生涯学習事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図ります。
 【概要】
 ・地区公民館(29館及び1分館)を身近な生涯学習の場として安全・快適に利用してもらえるよう施設の維持管理を行います。
 ・自主的な学習・文化活動の支援を行うとともに、高齢化問題や防災等の現代的課題講座や地域住民の学習ニーズに対応した主催講座を実施します。
 ・地区公民館文化祭実行委員会が開催する地区公民館文化祭事業への補助を行います。
 ・老朽化した公民館について、年次的に改修を実施し、安心安全でバリアフリー対策を考慮したより良い施設づくりを推進します。

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
施設利用者数 (主催講座除く)	人	104,931	144,297	208,784	地区公民館の貸出施設の利用者数
主催講座参加者数	人	6,068	14,456	26,677	地区公民館主催講座事業の参加者数
主催講座開催回数	回	433	1,031	1,579	地区公民館主催講座事業の開催回数
文化祭来館者数	人	0	0	13,773	地区公民館文化祭事業来館者数

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】施設利用者数(主催講座除く)についての評価 ・利用者数208,784人(前年度比:64,487人の増) ・新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策の要請等に基づき、定員を50%にするなどの新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を行いながら貸館を実施したため、令和元年度の水準(314,213人)までは未到達であるも、前年度より利用者数の増加に至った。</p> <p>【成果指標2】主催講座参加者数・開催回数についての評価 ・参加者数26,677人(前年度比:12,221人の増)、開催回数1,579回(前年度比548回の増) ・新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を行いながら、各館が昨年度よりも、主催講座回数を多く企画・実施したため、令和元年度の水準(42,499人)までは未到達であるも、前年度より参加者数も増加に至った。</p> <p>【成果指標3】文化祭来館者数についての評価 ・参加者数13,773人(令和2・3年度不実施) ・新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策のため、飲食禁止等の制限付きの実施となった。令和元年度の水準(40,047人)までは未到達であったが、24館で実施し地域文化の発展に寄与できた。</p> <p>【財務情報に基づいた評価】 ・北千里小学校跡地複合施設建設により、施設老朽化比率が14.1ポイント改善(50.6%→36.5%) ・吹三地区公民館については、高齢者いこいの間と複合化し現地建替えによる整備を進めており、令和4年度については、解体撤去工事費用、設計委託料などの物件費の増加となった。</p>	<p>・事業用資産(土地)については、狭隘と老朽化が課題となっている吹一地区公民館の建替え候補地を取得したこと及び令和3年度にまちなかりビング北千里全体分として計上されていた土地を令和4年度に各所管に配分した結果、減となった分を差し引きした結果7,163万円の増加となったものである。</p>
--	--

III 課題と今後の取組

<p>社会教育施設としての公民館の役割を果たすため、多様化する現代的な課題や社会的課題をテーマにした講座、オンライン講座の実施などICTの活用を引き続き取組む。 また、公民館は高齢者の利用が多く、ICTの活用が難しいため、まずはスマホを含むICTの活用につながる講座を継続的に実施し、デジタルデバイドの解消に努めていく。</p>	<p>施設老朽化比率が14.1ポイント改善したものの、建替や改修工事を行っていない公民館は、依然老朽化が進行しており、経年劣化が原因による修繕維持補修等に関するコストが今後も増加することが予測されるので、維持補修等にかかる経費をできるだけ平準化するため、維持補修計画を立て、計画的に予算確保を行い、適切な時期に維持補修等を実施していく。結果、災害時に避難所にもなり、市民のセーフティネットの役割を担っている公民館として、安心安全な公民館を目指していく。</p>
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	53,908	54,461	553
未収金	-	-	-	地方債	28,960	29,455	495
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	4,042	4,100	58
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
有形固定資産	3,565,268	4,466,380	901,111	固定負債	419,534	652,436	232,902
土地	2,080,612	2,087,774	7,163	地方債	188,995	448,740	259,745
建物・工作物	1,331,765	2,378,605	1,046,840	長期借入金	-	-	-
リース資産	-	-	-	退職手当引当金	42,384	36,447	△5,937
建設仮勘定	152,892	-	△152,892	リース債務	-	-	-
無形固定資産	3,655	3,464	△191	その他固定負債	188,155	167,249	△20,906
有形固定資産	-	-	-	負債の部合計	473,442	706,897	233,455
土地	-	-	-	純資産	3,099,319	3,767,737	668,417
建物・工作物	-	-	-	重要物品	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	図書館資料	-	-	-
重要物品	3,838	4,790	952	投資その他の資産	-	-	-
図書館資料	-	-	-	出資金	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
固定資産	-	-	-	基金	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
土地	-	-	-	その他債権	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	資産の部合計	3,572,761	4,474,634	901,873
建設仮勘定	-	-	-	負債及び純資産の部合計	3,572,761	4,474,634	901,873
重要物品	3,838	4,790	952				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	3,572,761	4,474,634	901,873				

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	55,000	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	2	2
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	1,658	1,793	4,755	2,962
経常収入 小計(a)	56,658	1,793	4,757	2,965
経常費用				
給与関係費	109,528	105,709	99,952	△5,756
物件費	197,410	174,907	231,205	56,299
維持補修費	7,097	13,719	6,058	△7,661
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	3,067	5,274	13,146	7,872
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	68,457	67,969	91,814	23,845
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	5,160	4,042	4,100	58
退職手当引当金繰入額	4,399	△1,130	△2,710	△1,579
支払利息	6,117	5,520	4,275	△1,245
その他	0	-	-	-
経常費用 小計(b)	401,235	376,010	447,841	71,832
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△344,576	△374,217	△443,084	△68,867
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	107,712	140,704	32,992
特別収入 小計(d)	-	107,712	140,704	32,992
特別費用				
固定資産除売却損	-	0	0	0
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	0	0	0
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	107,712	140,704	32,992
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△344,576	△266,505	△302,380	△35,875
一般財源充当額	325,782	365,572	533,335	167,763
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	△18,794	99,067	230,955	131,888

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	56,658	1,793	4,757	2,965
行政サービス活動支出	332,862	313,863	361,906	48,043
行政サービス活動収支差額	△276,203	△312,070	△357,149	△45,079
投資活動収入	-	107,712	140,704	32,992
投資活動支出	-	152,892	556,224	403,332
投資活動収支差額	-	△45,180	△415,520	△370,340
財務活動収入	-	41,400	289,200	247,800
財務活動支出	49,579	49,722	49,866	144
財務活動収支差額	△49,579	△8,322	239,334	247,656
収支差額 合計	△325,782	△365,572	△533,335	△167,763
一般財源充当額	325,782	365,572	533,335	167,763
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特微的な事項

勘定科目等	特微的な事項
【BS】 建物・工作物	北千里小学校跡地複合施設建設による増 1,112,039千円 既存館の減価償却に伴う減 △65,199千円
【PL】 物件費	吹三地区公民館ほか解体撤去工事支出 10,637千円 吹三地区公民館及び高齢者いこいの間建替え工 事設計業務委託料支出 25,528千円
【PL】 物件費	北千里小学校跡地複合施設指定管理委託料支出 16,324千円 同施設消耗品・備品購入費支出 23,370千円
【PL】 負担金・補助金・交付金等	令和2・3年度コロナウイルス感染症拡大防止 のため不実施であった地区公民館文化祭実施 5,078千円の増
【CF】 投資活動支出	吹一地区公民館移転建替え候補地取得のための 不動産購入費支出による90,678千円の増 北千里小学校跡地複合施設建設工事関係支出に よる312,654千円の増

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者1人	コスト 3,615円	2,369円	1,797円
	実績 110,999人	158,753人	249,234人
	円	円	円
	円	円	円

分析内容
地区公民館利用者1人当たり1,797円のコストがかかっています。
新型コロナウイルス感染症対策を講じて利用を再開したことで、利用者が増加したことにより、前年度に比べて572円減少しました。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	49,933	3,911	6.26
会計年度任用等	33,804		
特別職非常勤	17,606		
合計	101,343		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		48.4	50.6	36.5	△14.1
施設維持補修費比率		0.3	0.5	0.2	△0.3
経常費用対公共資産比率		14.8	14.0	11.9	△2.1
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		85.2	70.8	55.1	△15.7